

【広島市消費者物価指数】

1 平成23年11月の動向

- 広島市総合指数（99.7）は前月比で下落。前年同月比も下落。
- 生鮮食品を除く総合指数（99.8）は前月比で下落。前年同月比も下落。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（98.9）は前月比で3か月連続の下落。前年同月比も3か月連続の下落。

2 総合指数，生鮮食品を除く総合指数，食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	99.7	▲0.5	▲0.3
生鮮食品を除く総合指数	99.8	▲0.2	▲0.1
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数	98.9	▲0.4	▲0.9

3 前月からの動き

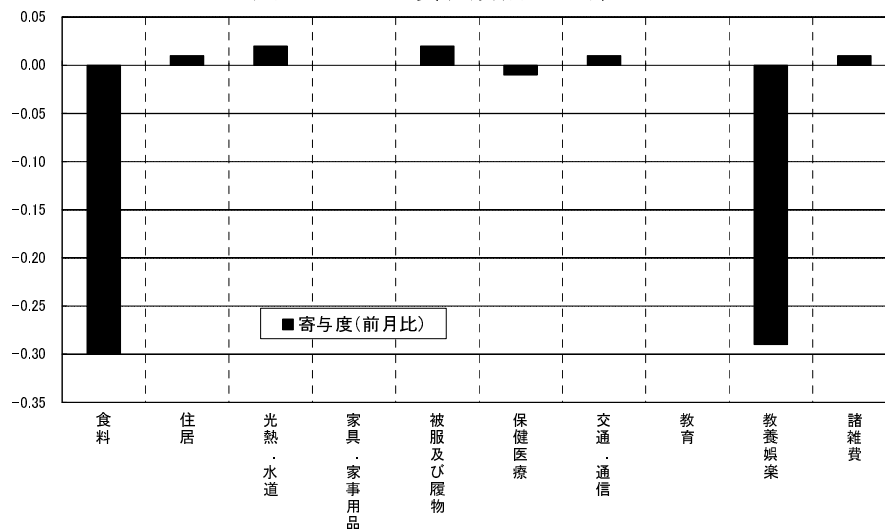
～光熱・水道，被服及び履物は上昇，食料，教養娯楽は下落。～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	99.7	99.7	99.4	104.7	96.3	104.8	99.0	100.5	98.2	93.6	103.6
前月比 (%)	▲ 0.5	▲ 1.2	0.0	0.2	0.0	0.5	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 2.7	0.2
寄与度	▲ 0.5	▲ 0.30	0.01	0.02	0.00	0.02	▲ 0.01	0.01	0.00	▲ 0.29	0.01

(参考) 主な要因となっている10大費目について，寄与の大きかった中分類項目
 食 料：野 菜 ・ 海 藻（前月比▲12.3%，寄与度▲0.37）等
 教 養 娯 楽：教養娯楽サービス（前月比▲ 3.3%，寄与度▲0.20）等
 光 熱 ・ 水 道：ガ ス 代（前月比 0.7%，寄与度 0.01）等

図1 10大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に，各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来，寄与度の合計は，総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが，四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
項 目（主な品目名）	前月比	項 目（主な品目名）	前月比
果物（りんご[ふじ] 等）	4.0%	野菜・海藻（トマト 等）	▲12.3%
魚介類（かき[貝] 等）	1.0%	教養娯楽サービス（外国パック旅行 等）	▲3.3%
調理食品（冷凍調理ピラフ 等）	0.6%	教養娯楽用耐久財（テレビ 等）	▲3.0%
通信（携帯電話機 等）	0.6%	教養娯楽用品（トレーニングパンツ 等）	▲2.3%
洋服（婦人コート 等）	1.1%	穀類（あんパン 等）	▲0.8%

4 前年同月からの動き

～光熱・水道が上昇し、教養娯楽が下落。～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 0.3	4.1	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 1.2	1.2	▲ 0.2	▲ 3.2	▲ 0.2
寄与度	▲ 0.3	▲ 0.22	▲ 0.06	0.31	▲ 0.09	▲ 0.02	▲ 0.06	0.16	▲ 0.01	▲ 0.35	▲ 0.02

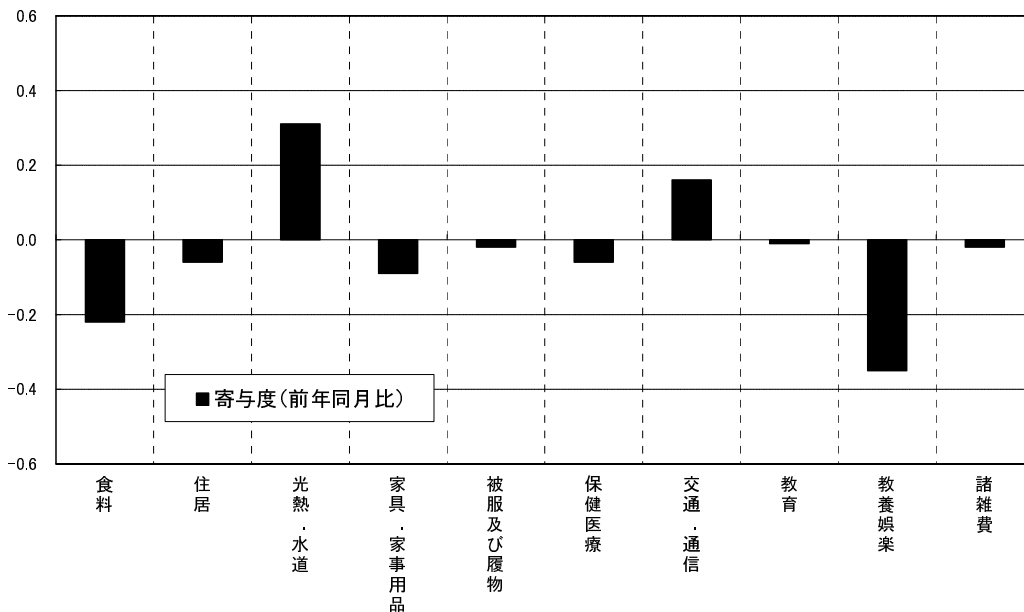
(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

教養娯楽：教養娯楽用耐久財（前年同月比 ▲13.4%，寄与度 ▲0.25）等

光熱・水道：電 気 代（前年同月比 5.4%，寄与度 0.19）等

食 料：野 菜 ・ 海 藻（前年同月比 ▲ 8.5%，寄与度 ▲0.24）等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
費 目（主な品目名）	前年同月比	費 目（主な品目名）	前年同月比
電気代（電気代 等）	5.4%	教養娯楽用耐久財（テレビ 等）	▲13.4%
自動車等関係費（ガソリン 等）	2.2%	野菜・海藻（キャベツ 等）	▲8.5%
ガス代（都市ガス代 等）	4.3%	家庭用耐久財（電気冷蔵庫 等）	▲8.3%
魚介類（ぶり 等）	3.4%	教養娯楽用品（トレーニングパンツ 等）	▲5.1%
調理食品（豚カツ 等）	1.2%	果物（みかん 等）	▲7.9%